

◆原発事故による母子避難者等を対象とした無料措置のご利用例
(平成25年4月26日無料措置開始)

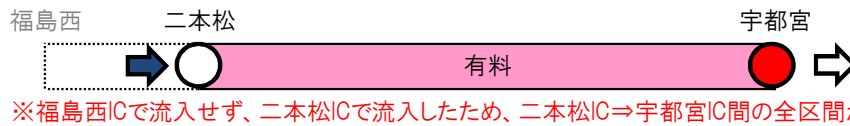
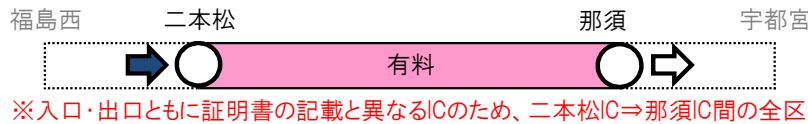
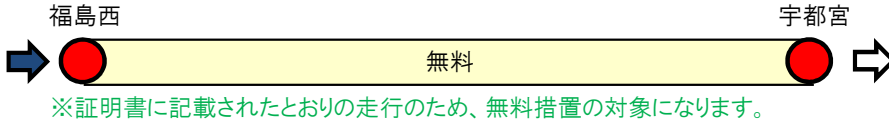
(凡例)	● 証明書に記載のインターチェンジ
	○ 証明書の記載と異なるインターチェンジ

(凡例)	無料
	有料

(凡例)	➡ 流入
	⇨ 流出

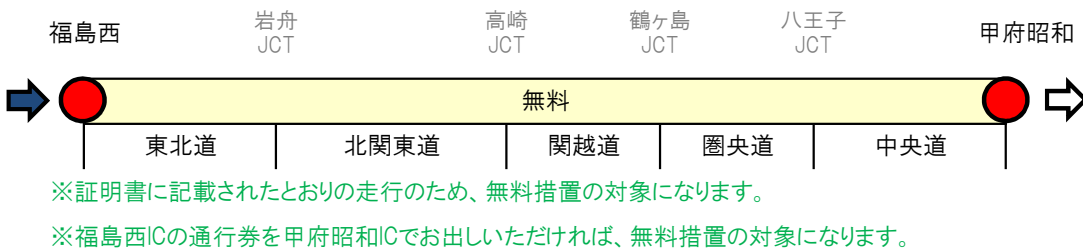
① 証明書に記載のインターチェンジが『福島西IC⇔宇都宮IC』の場合

証明書に記載のインターチェンジと異なるインターチェンジをご利用された場合は、ご利用の全区間分が有料になります。



② 証明書に記載のインターチェンジが『福島西IC⇔甲府昭和IC』の場合

首都高速道路や東京外環道、中央道(八王子～高井戸)など無料措置の対象外の道路を経由される場合は、ご利用の全区間分が有料になります。



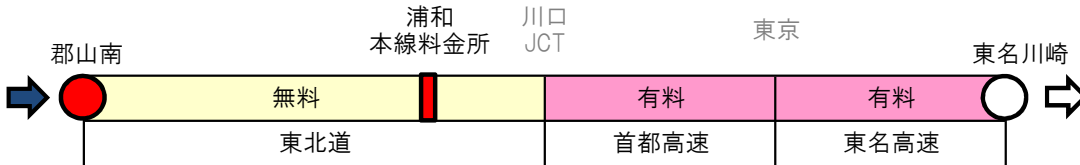
◆原発事故による母子避難者等を対象とした無料措置のご利用例
(平成25年4月26日無料措置開始)

(凡例)	●	証明書に記載のインターチェンジ
(凡例)	○	証明書の記載と異なるインターチェンジ

(凡例)	無料
(凡例)	有料

(凡例)	➡	流入
(凡例)	⇨	流出

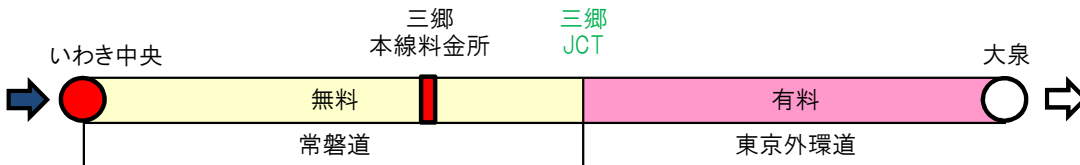
③ 証明書に記載のインターチェンジが『郡山南IC⇔浦和本線料金所』の場合



※浦和本線料金所で扱う郡山南IC⇔川口JCTは無料措置の対象になります。

※首都高速道路および東名高速道路は有料になります。

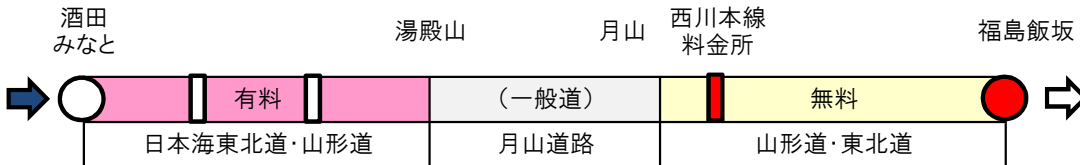
④ 証明書に記載のインターチェンジが『いわき中央IC⇔三郷IC』の場合



※三郷本線料金所で扱ういわき中央IC⇔三郷ICは無料措置の対象になります。

※東京外環道は有料になります。

⑤ 証明書に記載のインターチェンジが『西川本線料金所⇔福島飯坂IC』の場合



※西川本線料金所で扱う西川本線料金所⇔福島飯坂ICは無料措置の対象になります。

※日本海東北道・山形道は有料になります。

◆原発事故による母子避難者等を対象とした無料措置のご利用例
(平成25年4月26日無料措置開始)

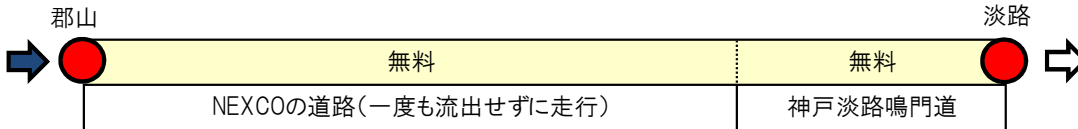
(凡例)	●	証明書に記載のインターチェンジ
(凡例)	○	証明書の記載と異なるインターチェンジ

(凡例)	無料
(凡例)	有料

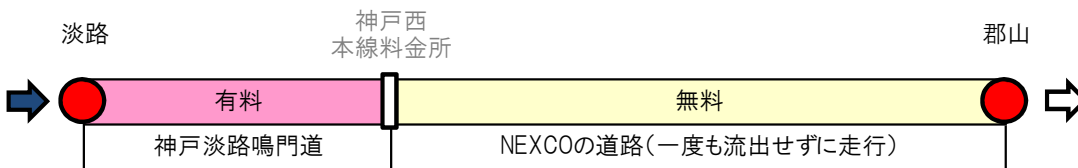
(凡例)	→	流入
(凡例)	⇐	流出

⑥ 証明書に記載のインターチェンジが『郡山IC⇔淡路IC』の場合

避難先ICが本四高速内のICの場合は、往路・復路で本四高速分の取扱いが異なるのでご注意ください。



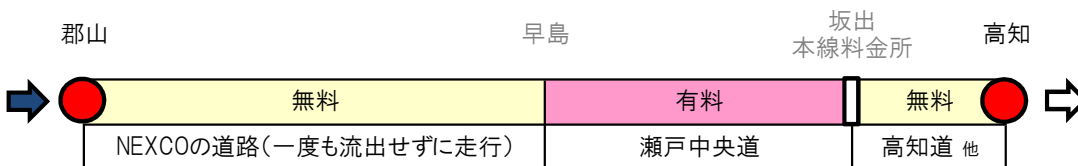
※郡山ICから淡路ICに向かう走行は、全区間が無料措置の対象になります。



※淡路ICから郡山ICに向かう走行は、本四高速分が有料になります。

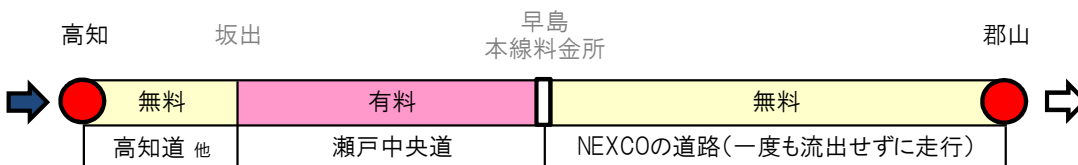
⑦ 証明書に記載のインターチェンジが『郡山IC⇔高知IC』の場合

避難先ICが四国の各ICの場合は、往路・復路ともに本四高速分は有料になります。



※郡山IC⇒早島及び坂出本線料金所⇒高知は、無料措置の対象になります。

※本四高速分は、有料になります。



※高知IC⇒坂出及び早島本線料金所⇒郡山は、無料措置の対象になります。

※本四高速分は、有料になります。